京城新報

金融經濟の世界共通

▲樺太國境確定

樺太國境委員長大島大佐來春四月一日浦鹽斯德に於て露國委員長と會見し境界確定圖を交換し更に兩國正式の交涉を爲し七八月頃批准を經て公表

守備隊縮少

暴徒討伐

十全病院
京城旭町三丁目
（電話七三七番）

入院隨意
京城醫院
京城壽町一丁目
電話七四二番

內科 外科 眼科 花柳病科
中島醫院
京城壽町一丁目（淸水材木店跡）
院主醫學得業士 中島貞信

內科 外科 婦人科
植村病院
京城南山町一丁目
電話三三〇番

安東病院
京城旭町一丁目
電話九一三番

株式會社 十八銀行 京城支店
京城南大門通（電話四二〇）
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 七拾貳萬圓
銀行一般業務精々御便利に取扱申候
本店 長崎市築町
支店出張所 京城、仁川、釜山、羅州、龍山、木浦、元山、群山
日本 大阪、佐世保、五島、熊本、嚴原、壹岐
其他日本韓國樞要地及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候（利息日歩壹錢四厘）
長崎貯蓄銀行代理店（十八銀行京城支店）

株式會社 第一銀行京城支店
本店 東京市日本橋區兜町
內地支店及出張所 大阪、京都、橫濱、神戶、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、大阪西區、東京新大阪町
韓國支店及出張所 仁川、釜山、元山、鎭南浦、木浦、群山、馬山、平壤、大邱、開城、城津、成興、鏡城
淸國出張所 安東縣
電話番號 營業部 一一番　當直用 同一一番　營業部 三三一番
國庫部 六二一番　用度係 六二二番　分拆所 六三二番
總支配人 市原盛宏
副支配人 三島太郎
國庫部長
副支配人 竹山純平
調査部長
副支配人 木村雄次
營業部長

綿類卸
兵三新蒲團
唐川商店
京城明治町一丁目

諸官衙御用品調達
營業科目
紙類書籍
印刷附屬品
印刷インキ
防腐デシン
穀物食鹽
織物染料
各學校用品調達
並に
委托販賣
東京 合資會社アライアンス商會代理店
橫濱 百七十六番 ビユームエンドライフ商會代理店
東京 千代田生命保險相互會社代理店
東京 博文館發行書籍特約店
東京 金港堂發行書籍特約店
參山 臺鹽合資會社食鹽特約店
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目 電話一三二番
支店 仁川港濱町一丁目 電話一〇五番
出張所 東京京橋區南鍋町一丁目 電話新橋三九六二番

近刊豫告
獨修速成 日韓會話
三板 十一月中旬發賣
訂正增補 日韓會話辭典
再板 十一月下旬發賣
韓國漫遊案內
第一輯 京城、仁川、元山、鎭南浦、平壤、附錄 汽車時間表
定價三十錢 當分の內特價二十五錢
袖珍洋裝美本寫眞版入
本書は韓國漫遊者の便宜に供せんが爲め韓國各地の地理風土名所古跡交通旅舍其他諸般の事項を簡易且つ正確に記述し加ふるに旅行用の韓語を交へたる案內記にして半島の勝地を探り要所を訪ぬとする漫遊者にとりては欠くべからざるの指南車なり
發兌元 京城新王城前 盛文堂

小川病院
京城本町七丁目
電話六五三番

板材木商
京城南山町三丁目
高橋千代吉
電話二四一番

新聞賣捌
京城日報 一ヶ月四十錢
大阪朝日新聞 一ヶ月四十五錢
東京朝日新聞 一ヶ月三十七錢
萬朝報 一ヶ月三十三錢
時事新報 一ヶ月五十錢
大阪時事新報 一ヶ月三十五錢
右各新聞迅速確實なる配達仕候尙今回申込所を設置仕候間御便宜の場所に御申込被下度候
京城大漢門前 盛文堂 電話四二六番
申込所
大和町一丁目 田中商店
本町二丁目 江見商店
南大門外 目良商店

南山町一丁目（植村病院前）
貸席 待合 この花
客室は淸潔にして叮嚀なるは本店の特色に御座候

來ル十一月十日褒賞授與式擧行候ニ付同日午後二時迄一般公衆ノ觀覽ヲ謝絕ス
十一月六日 京城博覽會

○十一月十二十三兩日 雨天順延 入場セラル、方ニハ福引券ヲ贈呈ス但シ福引券ハ一日ニ五千本ヲ限リ發行ス
○右兩日ハ入場者一人ニ付觀覽券貳枚ヲ要ス
○景品ハ一等約百圓最低五錢ニ相當スル品ニテ白籤ナケレバ當ラヌモノナシ景品ハ其日渡シ
大福引 ……京城博覽會
○十一月十四日 雨天順延 婦人デーヲ擧行ス當日五千本ヲ限リ福引券ヲ贈呈ス○觀覽券ハ一人ニ付貳枚
○景品ハ一等約七十圓最低五錢ニ相當スル品ニテ當ラヌ籤ナシ
○以上福引ノ日ニハ銅峴通リ表門ヨリ入場セラレタシ裏門ヨリノ入場ハ謝絕ス

菊花壇
珍無類 最上等 菊苗特約販賣廣告
菊百二拾餘種 苗壹本五拾錢以上拾五圓迄
右は從來京城に有觸れたる菊花と異なり東京某伯爵御秘藏の菊花なるも拙者申受け本年京城に於て培養したるに驚く可き天下の逸品にして奇花妙花珍花今を全盛に咲き競ひ眞に愛菊家諸氏の目を驚かすべき無類の絕品と確信致し候
現に我祖國に於ても貴顯紳士の外觀る事を得ざる菊花中の逸品より尙ほその翠を拔きたるもの京城在來の菊花と同視する勿れ
論より證據 皆春樓及大樹屋
京城新町に菊花壇を作り兩家共數百鉢を陳列致置き縱覽に供し候に付き御一覽の上御希望の種類丈け御申込被下度
午前十時より午後四時まで縱覽を許し候に付き御婦人方御同道御差繰り御觀覽の上一日の御淸遊あらん事を希望致候
御注文に依り御一人前金貳拾錢の茶菓差出し候
御會席は御一人金壹圓五拾錢にて山海の珍味を供し候
御參考
十一月二日
京城新町草花育種園主 塚崎由太郎

香港上海銀行代理店
露淸銀行代理店
英商ホームリンガ商會仁川支店
（電話三八番）
販賣品項目
●洋反物類、毛織物類、シヤツ
●埃及煙草、洋酒類、ビスケツト、鑵詰類
●諸機械類、ストーブ、裁縫機、電氣機械
●レール、機關車、客車、鐵道用諸機械類
●洋鐵鋼、亞鉛引浪平板、洋釘、垣用線鐵線、ワイヤロツプ
●ペンキ油類、硝子板、セメント、米利堅松、月印麥酒、獅子印洋蠟、麥粉

紙函製造業
紙製品應需
京城石井商會
京城鼎洞

阪井病院
壽町三丁目
院長 阪井義明

一般電話開通致候に就ては親切叮嚀を旨として運賃低廉を計り精々勉强仕候間倍舊御用命の程伏て願上候
電話開通・貳貳八番・
陸送運搬請負
京城南大門外一丁目
姬野荷馬車部

協同組瀛船元扱
仁川出帆廣告
仁川海岸通
協同組回漕店
電話二三〇三
京城南大門外通
協同組支店
電話一四三
●門司神戶大阪行
駿甲丸 十一月八日午後四時出
●門司行
九州丸 十一月九日後四時出
●鎭南浦行
乾坤丸 十一月九日後四時出
●仁川群山線（漢浦高里浦寄港浦行）
三省丸 隆每月一、六の日朝出
●仁川海州線大湖芝行
三省丸 隆每月四、九の日朝出
●仁川港內曳船の依賴に應ず
右航路以外何れの地方にも臨時寄港の取引店有之候に付海陸運送連絡運送幷に當地稅關輸出入手續共懇切御便利に取扱仕候

株式會社 大阪商船會社
仁川出帆廣告
仁川支店 電話一二三番
切符發賣所
仁川稅關波止場出張所 電話二〇五番
京城本町通り角 發賣所 電話六五〇番
荷客扱店 田組 電話四二番
●關門、神戶、大阪行
安平丸 十一月七日前十時出
●關門、宇品、神戶、大阪行
京城丸 十一月十二日前十時出
成興丸 十一月十八日前十時出
●群山、木浦、馬山、釜山、關門、神戶、大阪行
群山丸 十一月八日後五時出
本浦丸 十一月十五日後五時出
●群山、木浦、馬山、釜山、關門、神戶、大阪行
千賀丸 十一月十九日後五時出
筑後川丸 十一月十二日後五時出
●木浦、釜山、嚴原、鄕之浦、長崎行
木曾川丸 十一月十日後二時出
●長崎行
信濃川丸 十一月十一日後二時出
●鎭南浦、大連行
木曾川丸 十一月六日前十時出
信濃川丸 十一月十三日前十時出
●鎭南浦、龍岩浦、安東縣行
成興丸 十一月十一日後二時出

日本郵船株式會社
仁川瀛船出帆廣告
電話十番
貨物及船客取扱店
仁川海岸通 郡回漕店 電話三九番
京城南大門通 巴商會 電話二〇六番
●群山、木浦、釜山、門司、神戶、大阪行
浦汐丸 十一月八日後三時出
第一オハヨ號 十一月十日後三時出
●大連、大沽行
酒田丸 十一月十四日後一時出
山東丸 十一月十九日前九時出
高砂丸 十一月二十八日後一時出
●鎭南浦、安東縣行
第一オハヨ號 十一月 日後三時出
●元山、城津、浦鹽行
淡路丸 十一月十四日
注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ船解纜ノ事